

## フィリピンで開催された「第 21 回ミンダナオ・ビジネス・カンファレンス」で 長大、ブトゥアン市、現地商工会議所より感謝状

初日に外資企業を代表してのプレゼン・最終日のクロージングセッションでもスピーチ

株式会社長大(東京都中央区、永治泰司代表取締役社長。以下「当社」)は、フィリピンはミンダナオ島・ブトゥアン市において、8月2日から同4日の3日間にわたって開催された「第21回ミンダナオ・ビジネス・カンファレンス」(21th Mindanao Business Conference)において、主催したフィリピン商工会議所、ブトゥアン商工会議所、ブトゥアン市から感謝状を受領しました。

本カンファレンスは、毎年ミンダナオ島の主要都市で開催されているもので、今年で21回目を数えるものです。今回のカンファレンスのテーマは「ミンダナオへの投資—より包括的で、より進んだ、よりグリーンな未来へ」(“Invest Mindanao” – Towards a More Inclusive, Progressive and Greener Future)。ミンダナオ島を中心に、フィリピン全土の商工会議所からビジネスサイドの参加者に加えて、国会議員、政府、自治体から首長や重職にあるスタッフも参加、総勢1,000名を超える参加者を集めて盛大に開催されました。

当社は、ミンダナオ島最大のゼネコンであるエクイパルコ社(本社:同島ブトゥアン市)及びフィリピン企業2社との間で、ミンダナオ島の北アグサン州・南アグサン州で3つの小水力発電事業に、出資と取締役1名の派遣と合わせて、エンジニアリング・レビュー、施工監理、水車発電機導入、O&M等に関する5つのコンサルティング業務契約を展開しています。

当社は、今回のテーマに合致した活動をミンダナオ島で展開している外国企業を代表して、本カンファレンスへ参加と発表について招聘を受けておりました。

本カンファレンスでは、初日(8月2日)、午後に設けられたセッションの「Doing Business with Japan, The Public Private Partnership Approach」の中で、事業推進本部リスク管理部長の加藤聡が「Why Chodai invested in Mindanao? – Case study from our ongoing project in Caraga –」というテーマで30分間にわたるプレゼンテーションを実施。当社が、ミンダナオ島で投資を決定した背景等を説明した上で、当社の経験を踏まえて、さらなる日本からの投資を呼び込むために必要なポイントについて助言する形で発表を行いました。

最終日(同4日)は、主催者からの要請を受けて、取締役常務執行役員・技師長の三浦健也がクロージング・セッションでスピーチを実施。当社のミンダナオ島での活動について改めて説明したほか、ビジネスを通じたミンダナオ島、引いてはフィリピンの経済発展に貢献すべく当社のスタンスについて表明しました。

その後、主催者から当社に対して、現在進めているミンダナオ島での当社の活動に対する言及した後、感謝状(Certificate of Appreciation)が授与されました。本カンファレンスに出席していた取締役上席執行役員事業推進本部長の井戸昭典が、代表取締役社長の永治泰司に代わり、感謝状を受領しました。

当社では、現在進めている小水力発電事業－「アシガ小水力発電事業」(発電容量:約 8MW。事業費:約 24 億円。2014 年初頭に運営開始予定)、「タギボ川小水力発電事業」(発電容量:約 5MW。事業費:約 14 億円。2014 年半ばに運営開始予定)、「ワワ川小水力発電事業」(発電容量:20～30MW。事業費:約 100 億円。2014 年度内に運営開始予定)－のほか、ミンダナオ島を足がかりに、フィリピン全土での事業展開を計画しています。

当社の参画と、フィリピンにおける日本の高度な技術に対する現地のニーズや信頼の高さを背景に、高度な技術力をベースにした日本スタンダードの導入を通して、現地の経済開発に貢献すると共に、日本企業が参画しやすい環境整備につなげていく予定です。

縮小が続く国内の公共事業のマーケットと、アジアを中心とする旺盛なインフラ需要を背景に、「パッケージ型インフラ海外展開」について国を挙げての議論が展開されています。当社の活動は、こうした政府の政策にも合致し、日本企業にとって新たな収益機会となるモデルに位置付けられるものだと考えています。

## ■ お問い合わせ

本件に関する報道機関からのご照会は、以下へお願い申し上げます。

宗広裕司 (むねひろ ゆうじ)  
株式会社長大 事業推進本部 事業企画部長  
電子メール: munehiro-y@chodai.co.jp  
電話: 03-3639-3321  
携帯: 080-5048-8137

参考資料一写真



▲ 代表取締役社長・永治泰司に贈られた感謝状



▲ 発表をする加藤聡リスク管理部長



▲ スピーチをする三浦健也取締役常務執行役員



▲ 感謝状を受領する井戸昭典取締役上席執行役員  
(右から2人目)



▲ 会場のようす

以上